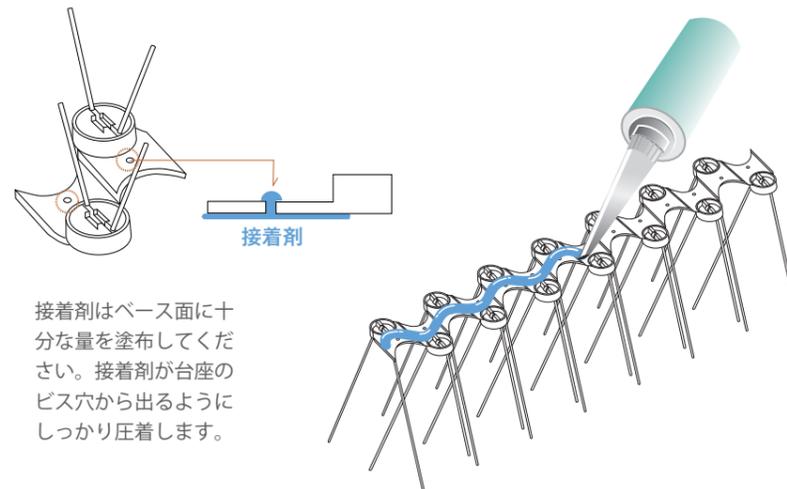
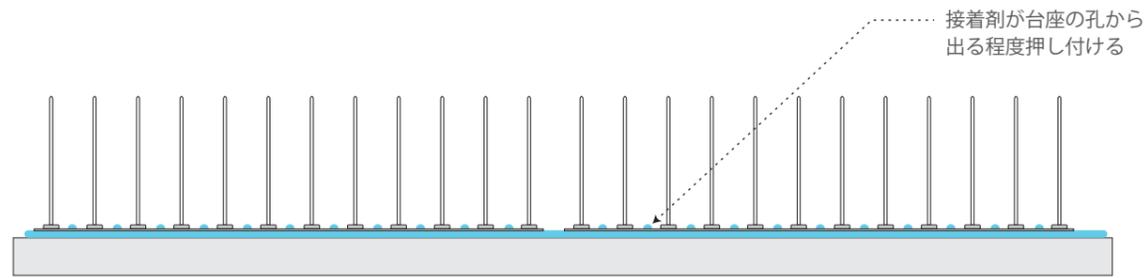


手順・確認事項

1 接着留めの場合

- ・取付下地と剣山のベース素材に適合する接着剤を選択する。
- ・接着面・剣山ベースの汚れや水分、サビ、油分などを取り除く。
- ・接着剤の硬化時間と固定の完了を確認する。

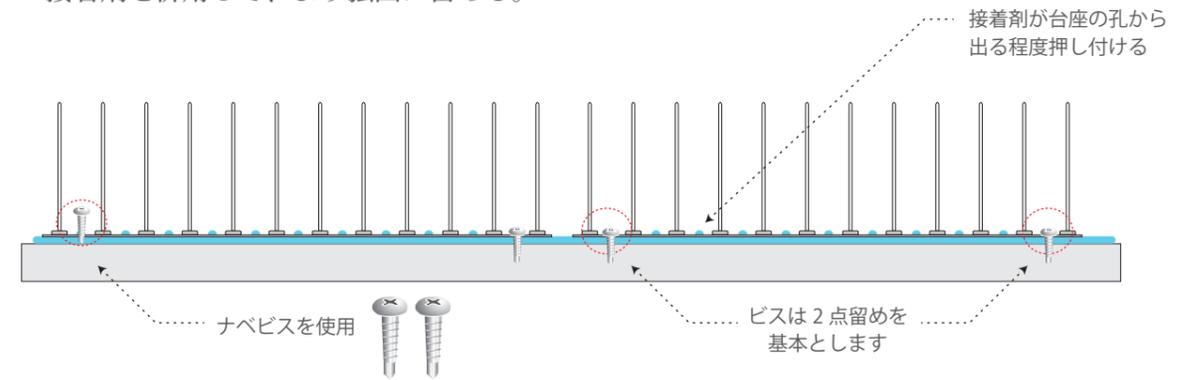


接着剤はベース面に十分な量を塗布してください。接着剤が台座のビス穴から出るようにしっかり圧着します。

※接着剤と剣山ベースや下地に隙間があると、水分が入り剥がれの原因になります。

2 ビス留めの場合

- ・下地によっては、下穴をあける。
- ・下地の種類やベースの穴さサイズにあったビスを選択する。
- ・ベースの破損に注意しながらビス留めする。
- ・接着剤を併用して、より強固に留める。



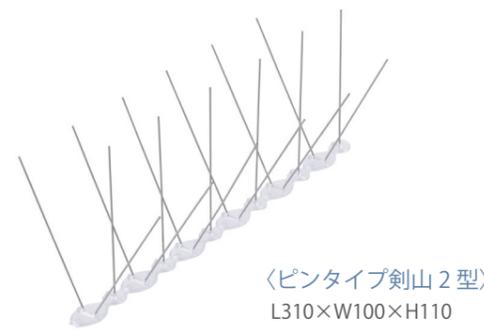
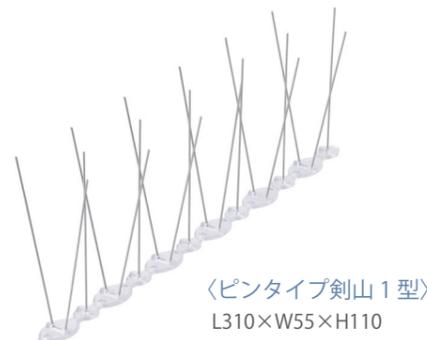
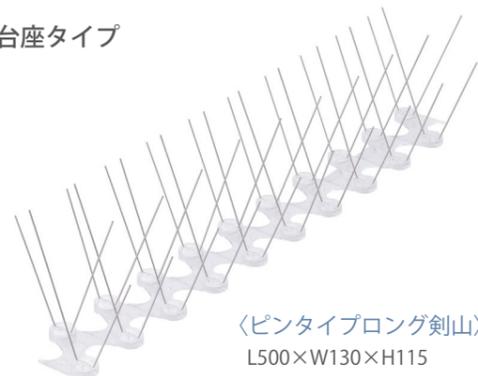
>>CHECK

ポリカーボネイト製台座の接着には、接着剤の種類によって溶剤亀裂が生じる為、ポリカボンドなどの専用接着剤をお使いください。



〈ポリカボンド〉

ポリカーボネイト台座タイプ



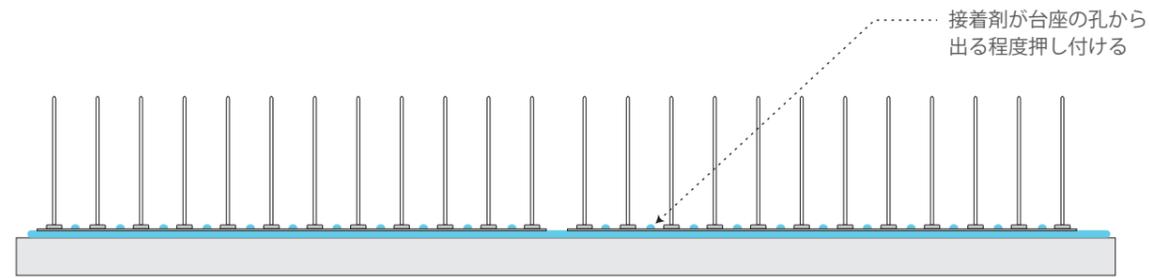
〈ポリカボンド〉 シリコン系/300ml 色:クリア
※〈ピンタイプロング剣山〉なら 20 本程度
〈ピンタイプ剣山1型/2型〉なら 30～40 本程度の設置が可能です。

関連資材

手順・確認事項

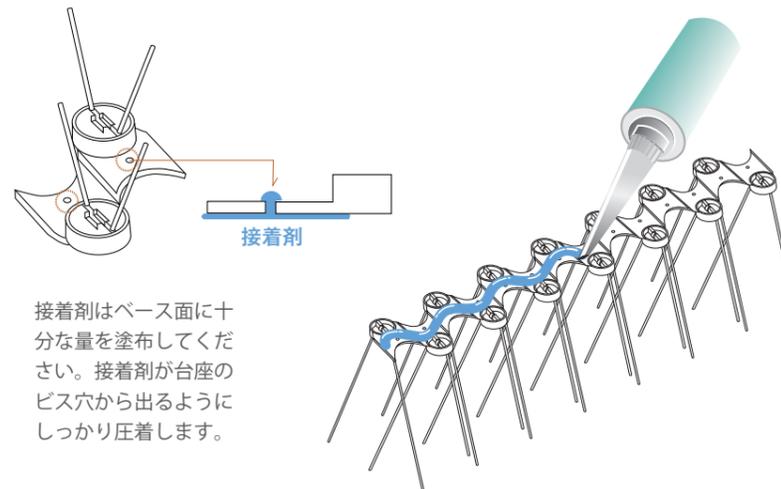
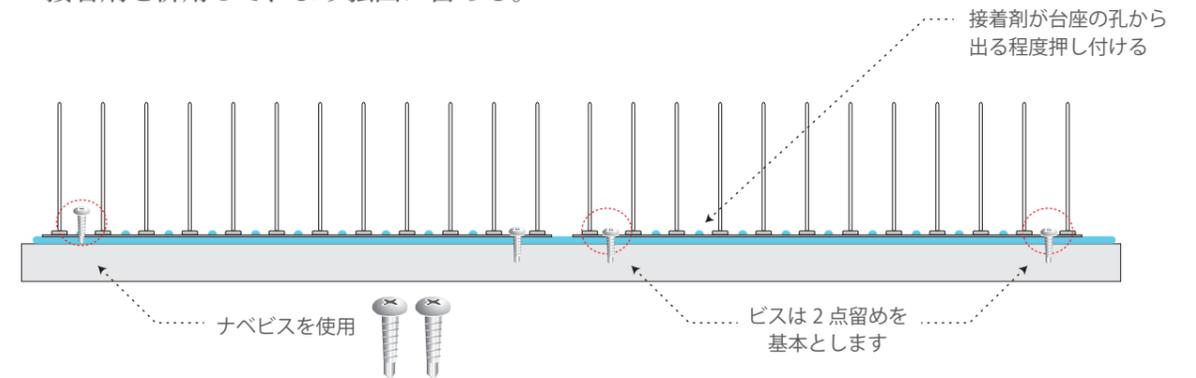
1 接着留めの場合 下地：RC/金属/H形鋼/Lアングルなど

- ・取付下地と剣山のベース素材に適合する接着剤を選択する。
- ・接着面・剣山ベースの汚れや水分、サビ、油分などを取り除く。
- ・接着剤の硬化時間と固定の完了を確認する。



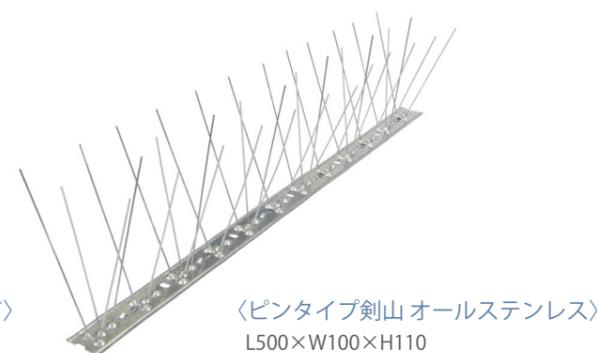
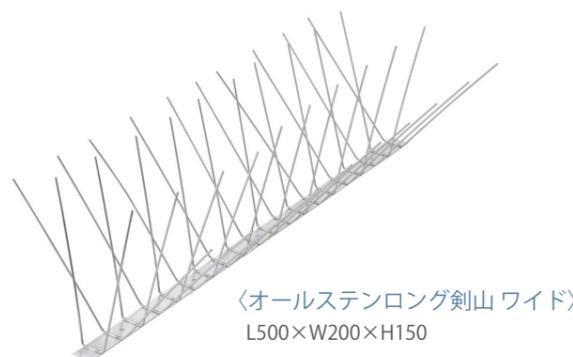
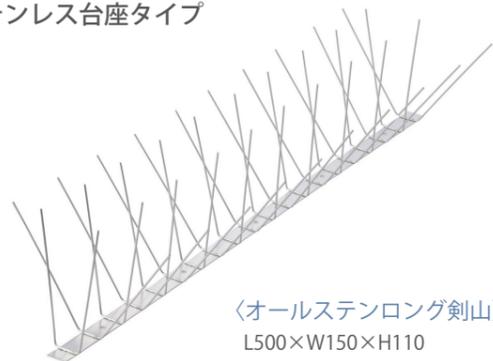
2 ビス留めの場合 下地：金属/RCなど

- ・下地によっては、下穴をあける。
- ・下地の種類やベースの穴さサイズにあったビスを選択する。
- ・ベースの破損に注意しながらビス留めする。
- ・接着剤を併用して、より強固に留める。



※接着剤と剣山ベースや下地に隙間があると、水分が入り剥がれの原因になります。

ステンレス台座タイプ



〈エフレックスボンド〉
変成シリコーンエポキシ樹脂系 / 333ml
色：グレー・ホワイト



〈ポリカ多用途屋外用〉
変成シリコーンエポキシ樹脂系 / 333ml
色：ライトグレー

〈オールステンロング剣山〉なら 20 本程度の設置が可能です。

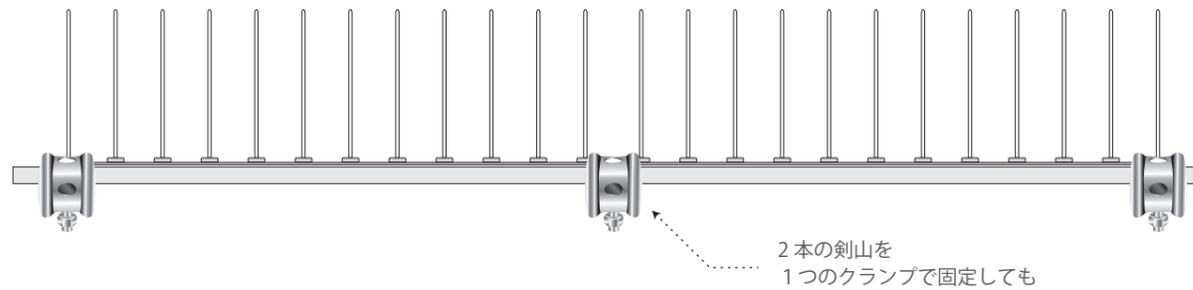
関連資材

手順・確認事項

1 クランプ留めの場合 下地：H形鋼/L アンゲルなど



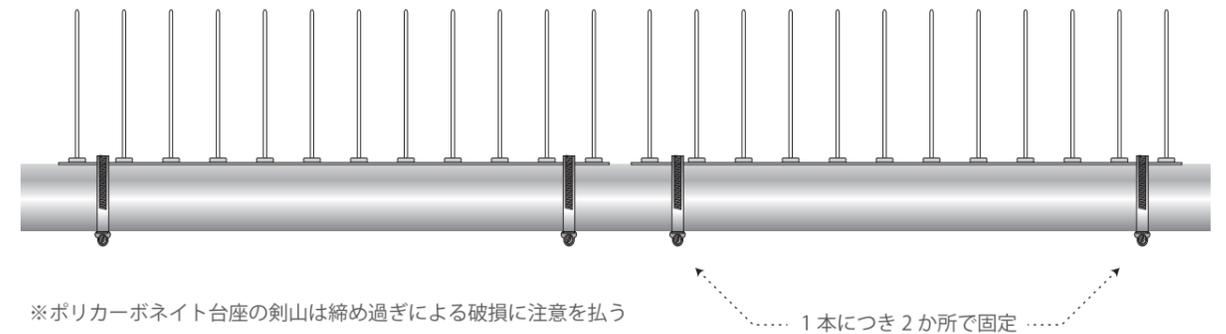
- 取付下地と剣山のベースの厚みを加えた素材に適合サイズのクランプを選択する。
- ポリカーボネイトベースは、破損に注意してクランプボルトを締め込む。
- 2点のクランプ留めを基本とします。



2 バンド留めの場合 下地：配管パイプ/鋼管など



- 取付下地の径、剣山ベースの厚みを加えた適合サイズのホースバンドを選択する。
- ポリカーボネイトベースは、破損に注意してホースバンドを締め込む。
- 2点のホースバンド留めを基本とします。



〈パイラックシリーズ〉



- Z-PH1S 適合フランジ厚:3~12 ボルト径:M6×25
- Z-PH1 適合フランジ厚:3~16 ボルト径:M6×25
- Z-PH1W 適合フランジ厚:9~24 ボルト径:M6×25
- Z-PH2W 適合フランジ厚:17~32 ボルト径:M8×30
- Z-PH3W 適合フランジ厚:17~45 ボルト径:M8×25

〈ホースバンドシリーズ〉



- FHB13-23 φ 13-23 適合径:13~23mm W 8.0 t0.5
- FHB16-32 φ 16-32 適合径:16~32mm W12.7 t0.5
- FHB19-27 φ 19-27 適合径:19~27mm W12.7 t0.5
- FHB19-44 φ 19-44 適合径:19~44mm W12.7 t0.5
- FHB32-51 φ 32-51 適合径:32~51mm W12.7 t0.5
- FHB38-57 φ 38-57 適合径:38~57mm W12.7 t0.5
- FHB40-64 φ 40-64 適合径:40~64mm W12.7 t0.5
- FHB57-76 φ 57-76 適合径:57~76mm W12.7 t0.5
- FHB65-89 φ 65-89 適合径:65~89mm W12.7 t0.5
- FHB78-101 φ 78-101 適合径:78~101mm W12.7 t0.5
- FHB91-114 φ 91-114 適合径:91~114mm W12.7 t0.5
- FHB105-127 φ 105-127 適合径:105~127mm W12.7 t0.5
- FHB130-152 φ 130-152 適合径:130~152mm W12.7 t0.5
- FHB146-178 φ 146-178 適合径:146~178mm W12.7 t0.5

〈バンド締め金具〉



〈バンド (ステンレス)〉



関連資材



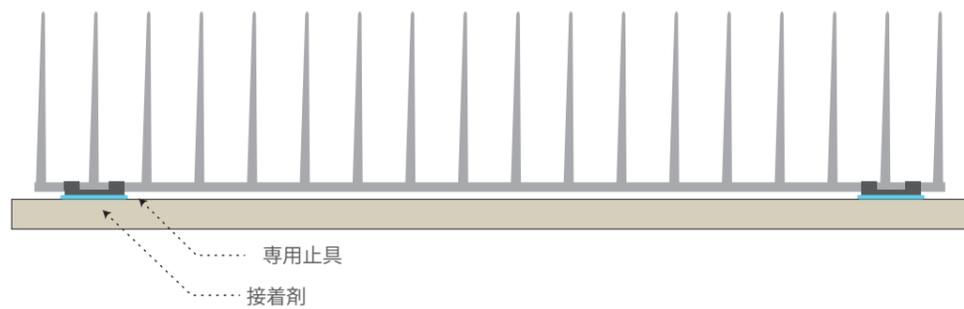
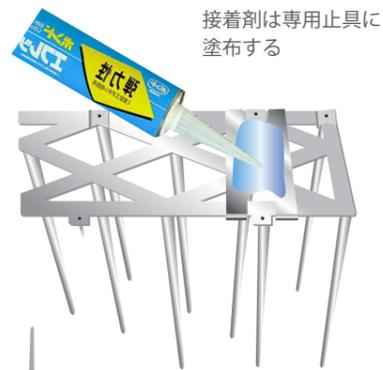
ポリプロピレン製のハトプロテクターは、下地に直接接着やビス打ちするのが難しいので、基本的にベースに専用止め具を装着して使用します。



手順・確認事項

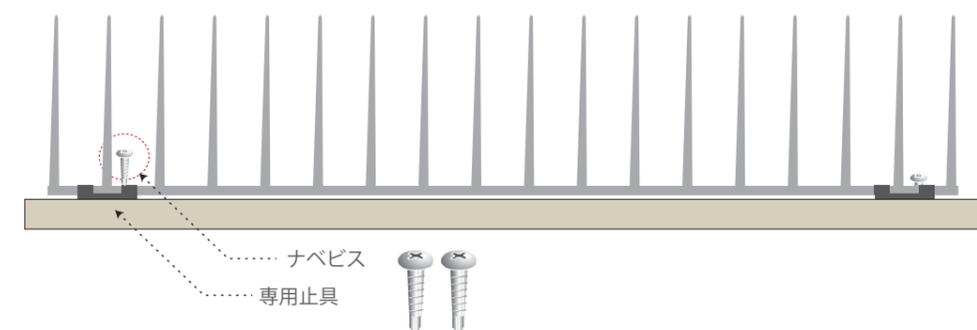
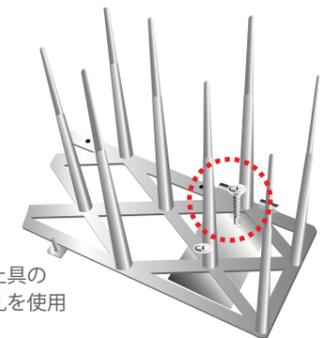
1 接着留めの場合 下地：RC/金属/H形鋼/Lアングルなど

- 取付下地と専用止め具の素材に適合する接着剤を選択する。
- 接着面・剣山ベースの汚れや水分、サビ、油分などを取り除く。
- 接着剤の硬化時間と固定の完了を確認する。



2 ビス留めの場合 下地：金属パネル/RC など

- 専用止め具のビス用の穴を利用して、下地にビス留めする。
- 適切なサイズのビスを選択する。
- 接着剤を併用して、より強固に固定する。



関連資材

〈ハトプロテクター1型/グレー〉
L600×W60×H103



〈ハトプロテクター1型止め具〉

〈ハトプロテクター2型/グレー〉
L600×W76×H146



〈ハトプロテクター2型止め具〉



〈エフレックスボンド〉
変成シリコーンエポキシ樹脂系 / 333ml
色：グレー・ホワイト



〈ポリカ多用途屋外用〉
変成シリコーンエポキシ樹脂系 / 333ml
色：ライトグレー



〈ハトプロテクター専用クランプ〉
専用クランプを用いたクランプ留めも可能

※〈ハトプロテクター〉なら20本程度の設置が可能です。